

S-1

# 聖徳OGが贈る♡ 介護のコツを知って、 楽しく〈快互〉(かいご)を目指しましょう! A、B、C、D

無料

A 5/17(土) B 5/31(土)  
C 6/14(土) D 6/28(土)

10:30~11:55 受講料 各回1,750円(入会不要)



平成3年介護福祉士取得。特別養護老人ホーム、  
デイサービス、在宅介護支援センター等で勤務。平  
成15年より介護福祉士養成校の学生や一般市民に  
介護などを教えている。

【コーディネーター】 いけだ しずか  
聖徳大学教授(介護福祉士) 池田 静香



平成5年介護福祉士、平成11年介護支援専門員  
を取得。有料老人ホーム、特別養護老人ホーム、  
グループホーム等で勤務。現在、介護職員初任者  
研修、実務者研修講師を務めている。

介護福祉士(介護支援専門員) あきやま かよこ  
秋山 佳世子



平成29年介護福祉士、社会福祉士を同時取得。大学  
卒業後から現在に至るまで、特別養護老人ホームに従事  
している。近年は、地域の子どもたちに介護体験等の講座  
を開いて、要介護高齢者の理解の啓発に努めている。

介護福祉士(社会福祉士) やまぐち あすか  
山口 明日香



平成28年介護福祉士取得。大学卒業後、特別養護老人  
ホームのユニット型に介護職として就職。現在は、別の  
法人の特別養護老人ホーム従来型に勤務している。おむ  
つの研修を受け、快適な排泄介助について施設のリー  
ダーとして奮闘している。 介護福祉士 すずき まさみ  
鈴木 雅未

「自分に介護はできるかしら?」と、一度は考えたことがあるのではないのでしょうか。今年も、「介護の演習体験」ができる講座を開講します! 介護を知ること、体験することで、将来の介護不安を軽減できます。目指せ、楽しく〈快互〉!

## A 移動の介護① 楽しく〈快互〉を目指しましょう/池田

無理な姿勢で力任せに介護を行うと、腰を痛めることがあり、介護を受ける方も嫌な気持ちになることも。

まずは、介護者が少しの力で最大限の力を発揮できるように、からだの動きを知りましょう。そして、イスから立ち上がる時のコツや、自宅のできるちょっとした工夫で、生活が楽になるポイントを説明し、体験していただきます。

## B 移動の介護② 車いすの扱い方 簡単な散歩まで/山口

街で買い物や散歩をする時に、杖を使ったり、車いすを使用したりしている高齢者は大勢いらっしゃいます。ですが、ちょっと待って! 正しい援助のしかたがあります。自信をもって外出を楽しめるように、杖を使っている方への注意点、車いすの操作などを説明し、体験していただきます。

## C 移動の介護③ 福祉用具を使って移動体験/秋山

持ち上げて車いすからベッドへ移動するのは不安、自信がない、と思う方も多いのではないのでしょうか。さまざまな福祉用具を味方につけて、自宅での介護を〈快互〉に変化させてみませんか。実際に体験し、福祉用具の良さを理解していきます。

## D 排泄の介護/鈴木

排泄介護は、介護をされる方もする方も嫌だと思もの1つかもしれません。ですが、紙おむつは日々進化しています。さまざまな種類の紙おむつを紹介しながら、実際に施設などで行っている介護の方法を紹介していきます。

心理カウンセリング講座  
カウンセリングを  
学んでみよう(春)  
水曜クラス、土曜クラス

S-2

水曜クラス 4/23、4/30、5/7、5/14、5/21(水・5回) 10:45~12:10  
土曜クラス 5/10、5/17、5/24、5/31、6/7(土・5回) 13:00~14:25  
受講料 8,750円



筑波大学大学院にてカウンセリング心理学を学び、  
クラス作りの対人関係ゲームを実践している。上級教  
育カウンセラー・学校心理士・臨床心理士。

聖徳大学短期大学部教授 すずき ゆみ  
鈴木 由美

皆さんは、自分の心をのぞいてみたい、カウンセリングを  
ちょっと勉強したいと思ったことはありませんか。

今期も、カウンセリングについて学んでみましょう。カウ  
セリングは、日本で紹介されているもので20種類ぐらいある

とされています。

講座は5回になります。日本で行われているカウンセリング  
理論を中心に、性格はどのようにつくられていくのかを学び、  
実際に皆さんにカウンセリング体験をしていただきたいと思っ  
ています。

楽しくてためになる講座を目指しています。気軽にご参加く  
ださい。

※水曜クラス、土曜クラスは同じ内容です。

S-3

近代日本美術の名作  
~その誕生のひみつ~

NEW

4/21、4/28、5/12、5/19、5/26、6/2、6/9、6/16、6/23、6/30  
(月・10回) 15:00~16:25 受講料 17,500円



お茶の水女子大学文教育学部卒業・修士課程修了。筑波大  
学博士課程芸術学研究科修了。博士(芸術学)。2003年より  
2024年まで、聖徳大学文学科で日本美術史を講義。専門は  
日本の近現代美術、とくに日本と欧米の文化交流を中心とする。

くわはら のりこ  
元聖徳大学教授 桑原 規子

幕末から明治にかけて、日本の開国とともに西洋の文化が  
流入し、国内では「日本画」「洋画」と呼ばれる新しい美術が  
誕生しました。日本の伝統美術と西洋から入ってきた美術をど  
のように融合し、新たな文化を生み出していくのか。これは、  
近代に生きた美術家たちのだれもが取り組んだ課題でした。

本講座では、そうした近代日本美術の歴史の中から、「名作」  
といわれた一般によく知られる作品を毎回取り上げ、その誕生  
の秘密を探ります。

具体的に取り上げるのは、高橋由一の《鮭》をはじめ、明治・  
大正・昭和に生きた美術家たち一狩野芳崖、黒田清輝、横山  
大観、竹久夢二、高村光太郎、岸田劉生など一の作品です。

一人ひとりの作家とじっくり向き合うことによって、その作家  
が生きた時代を追体験し、美術鑑賞の楽しみを味わっていた  
だけたらと思います。

S-4

江戸の珍談・奇談  
—随筆から見る江戸の人々—

NEW

4/24、5/8、5/15、5/22、5/29、6/12、6/19、6/26(木・8回)  
11:00~12:25 受講料 14,000円



専門分野は日本語学。『平安時代語法論考』(単著)、  
『日本古典 文・和歌・文章の構造』(共著)など。  
趣味として江戸の随筆を読み、本学総合文化学科HP  
にエッセイを掲載中。

いし まさとし  
元聖徳大学短期大学部教授 碁石 雅利

江戸の随筆から、笑話・政談・奇人・変人・街談・巷説・  
怪談・雑学など、さまざまな話題を拾い上げ、つまみ食いしま  
す。江戸の人々の考え方や倫理観など、現代に通じるもの・現  
代とは異なるものを感じ取りながら気楽に読んでいきましょう。

- 1 ドケチの流儀(西鶴『日本永代蔵』など)
- 2 笑話(『醒睡笑』)
- 3 板倉政談(『板倉政要』)
- 4 大岡政談(講談本)
- 5 新井白石の名裁き(『折焚く柴の記』)
- 6 神隠し(『耳囊』その他)
- 7 樹木説話(『耳囊』その他)
- 8 幽霊(『耳囊』その他)

原文はこちらで用意します。講義を中心としますが、受講者  
の皆様はご遠慮なくご意見をお出しく下さい。自由な話題提供  
を最も望んでおります。

S-5

100年後も伝えたい伝統の折り紙  
~こどもでもできる基本から創作へ~

NEW

5/13、5/20、5/27、6/3、6/10、6/17、6/24、7/1(火・8回)  
10:30~11:55 受講料 14,000円



日本レクリエーション協会公認レクリエーションコー  
ディネーター。日本最初の民間児童館および国立「こど  
もの城」のオープンに携わり、児童厚生員の育成を担当。  
元聖徳大学准教授。現在、豊岡短期大学通信教育部教授。

かみや あきひろ  
聖徳大学講師 神谷 明宏

折り紙は日本独自の文化財です。その歴史は、古くは平安  
時代の神事を起源とし、室町時代の礼法や遊戯を経て、日本

独自の教育教材から世界の幼児教育教材「ORIGAMI」や  
折り紙工学へと発展しています。

この講座では、長年折り紙の普及実践・研究を進めてこら  
れた、お茶の水「おりがみ会館」館長・小林一夫先生の著作  
である『百年後も伝えたい伝統折り紙』(日東書院)を教科書  
に、第二の脳と言われる指先を活用し、脳活しながら楽しく作  
品づくりを進めたいと思っています。

S-6

スポーツ・レクリエーションで  
健康寿命を延ばそう! 2

5/13、5/20、5/27、6/3、6/10、6/17、6/24、7/1(火・8回)  
13:30~14:55 受講料 14,000円

聖徳大学講師 神谷 明宏

プロフィールはS-5をご覧ください。

スポーツ未実施者でも取り組める教室です。  
健康維持のために運動の必要性は感じているけれど、本格的  
なスポーツは敷居が高いと感じている方に、日本レクリエー  
ション協会が薦めている、最適なスポーツ・レクリエーション

活動を紹介します。

日常生活を安心して過ごすために、また健康維持のために、  
お一人でもお友達とでもご参加いただける内容です。今期から  
のご参加も歓迎いたします。

S-7

## 聖書から考える心の健康

—心の健康を聖書にある事例から楽しく、わかりやすく—

4/21、5/12、5/26、6/9、6/23 (月・5回)

13:00~14:25 受講料 8,750円



博士(薬学)・管理栄養士・健康運動指導士、日本健康運動指導士会  
 参与、日本健康体力栄養学会副会長、一般財団法人で回復期聖書の  
 普及に従事。専門は公衆衛生学(健康管理学)。身体活動・運動と栄養、  
 疲労の測定法評価などを中心に、聖書からみた健康観などにも携わる。

あおち かつゆり  
 聖徳大学教授 青地 克頼

近年、国の健康づくり政策でも「休養・こころの健康」が  
 掲げられています。こころの健康とは、「人生の目的や意義を  
 見出し、主体的に人生を選択すること(人間的健康)が大切  
 な要素であり、こころの健康は「生活の質」に大きく影響する  
 ものである」とあります。

今期は、社会的・人間的健康を目標に、聖書における何人

かの登場人物の心の状態・行動規範などにフォーカスをあて、  
 心の健康について考察できればと思います。

1) マタイによる福音書からの事例、2) マルコによる福音  
 書からの事例、3) ルカによる福音書からの事例、4) ヨハネ  
 による福音書からの事例、などについてお話しします。

さらにトピックとして、聖書に書かれている「心の純粋な人・  
 心の思考と意図・とがめのない良心・正しい良心」という言  
 葉の記述箇所について、その背景や関連聖句についてもふれ  
 てみたいと思います。また、聖書にある「健康観」についても  
 扱っていきます。

聖書がはじめての方も歓迎いたします。

S-8

## 鉛筆デッサン体験(基礎編)

6/21(土)

15:00~16:25 受講料 1,750円(入会不要)



東京造形大学造形学部美術学科卒業。武蔵野美術大  
 学大学院造形研究科修士課程美術専攻修了。兵庫教育  
 大学大学院連合学校教育研究科教科教育実践学専  
 攻博士後期課程修了。博士学位(学校教育学)取得。

にし の まさし  
 聖徳大学准教授 西園 政史

この講座では、鉛筆デッサンの基礎を学びます。形の取り方、  
 明暗・陰影について、上手な鉛筆の使い方など基礎的なこと

からお教えします。

実際にモチーフをみて、光と影の関係について解説しながら、  
 立体的にものを描くためのポイントを指導いたします。ここで  
 学ぶデッサンは、西洋絵画を基本としています。

自然な空間を描くためのデッサンを一緒に学びましょう。絵  
 がより好きになるための1回になるよう、楽しく進行できたら  
 と思います。

S-9

## はじめてのタップダンス!

5/10、5/17、5/31、6/7、6/14、6/21、6/28、7/5(土・8回)

10:40~12:05 受講料 14,000円



タップダンスに出会ったのは小学生の時。現在でも  
 学び続けています。聖徳大学では、音楽表現、幼児  
 理解、保育相談、教職実践演習を担当しています。  
 ストレッチングトレーナーパートナー資格取得。

せきぐち あきこ  
 聖徳大学准教授 関口 明子

タップダンスは動きに加え、自分で音を奏でることができる  
 楽器としての要素を持っています。タップダンスには、シアター  
 タップ、リズムタップの2種類があります。この講座で取り扱う  
 のはシアタータップです。

また、タップダンスには、足腰の健康、ダイエット、ストレ  
 ス解消、脳の活性化など、さまざまな効果があります。

本講座では、簡単なタップダンスのステップを学びます。講  
 座の前後にはストレッチを取り入れ、さまざまなステップを組  
 み合わせて、曲に合わせて楽しく踊れるようにします。

タップダンスを初めてなさる方対象のクラスです。タップの  
 音色を楽しみながら、共に楽しく学んでいきましょう。

<毎回の内容>

1. ストレッチ
2. 基本ステップの練習
3. 前回の復習
4. 休憩・水分補給
5. 新しい踊りの練習
6. ストレッチ

※新規の方は、タップシューズ代(税込6,600円)が必要に  
 なります。

S-10

## 足腰を鍛えるために

~Let's タップダンス! A、B

5/13、5/20、5/27、6/3、6/10、6/17、6/24、7/1(火・8回)

A 9:00~10:25 B 10:40~12:05 受講料 14,000円

聖徳大学准教授 関口 明子

本講座では、簡単なタップダンスのステップを学びます。講  
 座の前後にはストレッチを取り入れ、さまざまなステップを組  
 み合わせて、曲に合わせて楽しく踊れるようにします。

タップの音色を楽しみながら、共に楽しく学んでいきましょ  
 う。

プロフィールはS-9をご覧ください。

<毎回の内容>

1. ストレッチ
2. 基本ステップの練習
3. 前回の復習
4. 休憩・水分補給
5. 新しい踊りの練習
6. ストレッチ

S-11

## ブルクミュラーを弾こうA、B

転入

5/7、5/14、5/21、5/28、6/4、6/11、6/18、6/25(水・8回)

A 13:00~14:25 B 14:45~16:10 受講料 14,000円



桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。東  
 海大学大学院芸術学研究科修了。東海大学教養学部芸  
 術学科、尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科非常  
 勤講師等を経て、現在、聖徳大学教育学部児童学科教授。

よむら そうじろう  
 聖徳大学教授 余村 聡二郎

子どもの頃、あるいは中学生や高校生の頃、ピアノを少しだ  
 け習ったことがある方、ぜひもう一度楽しく始めてみませんか。

当講座では初心者でも弾けて、なおかつ本格的なピアノの響  
 きの美しさを味わえる「ブルクミュラー25の練習曲」を取り  
 上げます。

この曲集は、もしかしたら一度弾かれたご経験があるかもし

れません。何度やっても味わい深い魅力のある曲ばかりです。  
 まず初めに1曲選びますが、受講生の皆様それぞれに合った  
 1曲を相談して決めていきましょう。じっくりやりたい方は、こ  
 の1曲だけを深く学んでいきましょう。また、たくさんの曲を  
 弾きたい方は、お好みの曲をどんどん進めていきましょう。い  
 ずれにしても、受講生の皆様にとって無理なく、そして楽しく  
 学べる講座を目指しております。

ピアノを通じて、受講生の皆様と心の交流が持てれば幸せで  
 す。音楽を愛し、何よりもピアノの響きがお好きな方を心より  
 お待ちしております。

※鍵盤楽器経験者が対象です。

S-12

## パイプオルガン講座 「J. S. バッハのオルガン作品をたどる」

NEW



5/10、5/24、6/21、7/5 (土・4回)

13:00~14:25 **受講料** 7,000円

聖徳大学名誉教授 松居 直美

J. S. バッハの作品群の中で重要な位置を占めるのは、生涯にわたって最も身近な楽器であったオルガンのための膨大な作品といえるでしょう。

それぞれの作品の構造や特徴、それらが生まれた時代、背



プロフィールはP.40をご覧ください。

景、楽器などから、多角的に探ってみましょう!

6月21日には、実際にパイプオルガンにふれる機会も予定しています。

※鍵盤楽器の経験は必要ありません。

S-13

## “食の松戸物語”Part 69 春の松戸の味覚を味わう



4/24、5/1、5/8、5/15、5/22 (木・5回)

14:00~15:25 **受講料** 11,250円 (内・教材費 2,500円)

聖徳学園短大、共立女子大を経て、明治大学大学院博士後期課程を昭和59年3月修了。専攻は日本近代文学、女性学、比較文化。共立女子大学大学院家政学研究科後期課程修了。博士(学術)。文学修士。日本葬送文化学会会長。

ながえ ようこ  
聖徳大学教授 長江 曜子

日本橋からわずか20km、松戸は食文化あふれる楽しい街です。おかげさまで、“食の松戸物語”もPart 69、通算341回、25年目に入りました。ぜひ、皆様も楽しい食文化と身近なSDGsを学ぶ講座に参加してみませんか。

今期は春の味覚編として、松戸市内の老舗の味や新しい味を満喫する企画です。松戸の新発見を一緒にしてみませんか。

第1回 (4/24) 春の季節感豊かな美味しいケーキを知ろう

第2回 (5/1) 春の味覚を楽しむパンを知ろう

第3回 (5/8) 地元松戸の老舗の和菓子の味を知ろう

第4回 (5/15) 松戸の素敵なランチを知ろう

第5回 (5/22) 人間の本当の健康を高める食を一緒に考える

※講座の内容は、順番が変更となる場合があります。

S-14

高校生から大人のための  
演劇入門ワークショップ5/10、5/24、6/7、6/21、7/5、7/12 (土・6回)  
14:45~16:10

受講料 一般 10,500円/高校生 5,250円 (入会不要)



早稲田大学第二文学部演劇専修卒業。役者として舞台を中心に活動。アメリカンコメディ、時代劇、朗読劇など、さまざまな作品に多数出演。ナレーション、MC、朗読なども数多い。また、オペラやコンサートの演出も多数手がける。現在、聖徳大学音楽学部兼任講師他。

聖徳大学講師 <sup>たけだ</sup>武田 <sup>たけみ</sup>竹美

【コーディネーター】 聖徳大学教授 <sup>とりい</sup>鳥井 <sup>としゆき</sup>俊之

お芝居は誰にでもできます (でも、奥が深く面白世界です)。セリフを喋る、身体で気持ちを表現する、相手と交流する…いろいろな角度からお芝居を楽しんでみませんか。

また、発声や滑舌練習では肺や口の筋肉が鍛えられ、健康アップにも繋がります。

そしてお芝居は、コミュニケーション力を上げたり、想像力を豊かにしてくれます。「遊び」を表す“play”には、「演劇・お芝居」という意味もあるんです。ぜひ、楽しみながら実際に体験してみてください。

この講座では、毎回、ウォーミングアップとして軽く身体を動かし、発声や滑舌練習をします。

第1~2回→短いエクササイズ (シアターゲーム、ひと言のセリフ、エチュード (即興) など) を行う予定です。

第3~6回→台本を使って読み合わせから立ち稽古を行い、短いシーンを作る予定です (使用する台本は、人数や男女比がわかってから決めますので、講座が始まってからお渡しします)。

S-15

大人も楽しい図工・美術  
一色と形の生み出す美の世界4/24、5/1、5/8、5/15、5/22、5/29、6/5、6/12、6/19、6/26  
(木・10回) 10:15~11:40

受講料 18,500円 (内・教材費 1,000円)



愛媛大学大学院美術教育修士課程修了。愛媛県での小学校教諭を経て現職。子どもや学生たちのアイデアや創意工夫する思考の豊かさ、表現の美しさとその奥行きに感動し、心惹かれる日々を過ごしています。

聖徳大学講師 <sup>きむら</sup>木村 <sup>さなえ</sup>早苗

少し大きめのキャンバスに、抽象画を描きました。白い画面に大胆に筆を運ぶ。身体の心地よい動きとともに、さまざまな色彩が繋がり、重なり合います。変化し続ける画面の中で、多様なイメージが生み出されていきます。それは時に深い地平線であったり、南国の植物たちであったり、飛び跳ねる魚の軌

跡であったり。私たちを取り巻く世界は、さまざまな関係性のなかで混沌と秩序を繰り返しています。画面に向かうということは、そんな世界への向き合い方と同じなのかもしれません。一筆ごとに変化する画面に向き合い、感覚を生かしながら混沌を繰り返し、秩序を作り続ける。もしかしたら、このような表現を試みることは初めての体験になるかもしれません。

60色の絵具、50色の色画用紙、紙粘土、木切れ、針金、カラーセロハン、ビー玉、ミラーペーパーなど、たくさんの材料が、ともに表現を作り出したいとみなさんをお待ちしています。何歳からでもはじめられます。どの年代の方も大歓迎です。

**S-16****看護学部リレー講座 孫育て・地域の育児支援**  
**～子育て世代と祖父母世代の育児の違い～**

5/20(火)

15:00～16:25 受講料 1,750円(入会不要)



病院で助産師・看護師として勤務、現在は家族看護学の教育研究に取り組んでいます。プライベートでは、核家族で中学生女子と小学生男子を子育て中です。専門分野：生涯発達看護学(母性看護学・助産学・家族看護学)。博士(保健学)。  
聖徳大学准教授 おおつか ひろこ 大塚 寛子

今と昔の育児方法の違いを学び、子育て世代の声・祖父母世代の声から、孫育てのヒントを紐解きます。

前半はクイズ形式で、今と昔の育児方法の違い・子育ての世代間ギャップについて、楽しく学びます。

後半は、座談会形式で、子育て世代の声・祖父母世代の声に耳を傾け、語り合しましょう。子育て世代も祖父母も働く時代の「孫育て・育児」に活用できる支援制度・社会資源をご紹介します。

里帰り出産・育児サポート・ファミリーサポート等、これから育児・孫育てをする予定の方、育児・孫育て中の方、地域のご家庭の子育て・孫育て支援等をしてみたいと思っている方、育児支援に関心のある方、世代間ギャップに悩んでいる方など、多くの方のご参加をお待ちしています。

**S-17****豆類の栄養と料理****NEW**

5/12、5/19、5/26(月・3回)

10:00～11:25 受講料 5,250円



お茶の水女子大学大学院食物学研究所修了。東京女子医科大学にて医学博士取得。同大学助手・講師を経て、聖徳大学人間栄養学科助教授・教授として、主に調理学を担当。現聖徳大学名誉教授。  
聖徳大学名誉教授 よしだ まさみ 吉田 真美

世界には、たくさんの種類の豆類が存在します。世界各地で食べられている豆の種類は一様ではなく、気候、土壌、民族、地理などの諸要因に合致した特徴的な豆類が、歴史の中で選択されて、地域住民の貴重な食料となってきました。そして、これ

らをおいしく食べるための工夫が長年にわたってなされ、地域ごとの特徴ある豆食文化が形成されてきました。

本講座では、豆はなぜ体に良いのかという栄養面と、世界各地の特徴ある代表的な豆料理についてお話しします。全3回の講座のうち、1回目は日本の豆料理、2・3回目は世界各地の代表的な豆料理について紹介します。豆は煮物だけではなく、多様な料理に使用できることを知って、おいしく食べていただきたいと思います。

**S-18****名曲探検講座4**  
**～オーケストラから昭和歌謡まで**

聖徳大学SOA音楽研究センター共催講座



7/5(土)

13:30～14:55 受講料 1,750円(入会不要)



ホルン奏者。聖徳大学音楽学部准教授。2023年まで東京交響楽団首席奏者を務める。オーケストラのみならず、全曲昭和歌謡の「ホルンで紅白歌合戦」なども企画。クラシックから歌謡曲、ドラマ、映画音楽まで幅広く活躍中。  
聖徳大学准教授 おおの ゆうた 大野 雄太

この講座では、オーケストラ奏者が名曲の楽しみ方を紹介します。クラシックの名曲がなぜ名曲なのか、そして、昭和を彩った歌謡曲はなぜ今も歌い継がれるのか、秘密に迫ります。

ひと頃、音楽は他の芸術よりも一段劣ったジャンルだと言われてきました。文学や絵画に比べてあいまいなものであるからです。しかし、現代においては「直接心に訴える強い力」を持つ芸術であることが認められています。

音楽、とりわけ「西洋音楽」がどうしてそのような力を持つのかを踏まえた上で、「昭和」という時代に迫れば、くっきりと浮かび上がるものがあります。歴史は繰り返す、これが本当であれば、昭和歌謡から今、未来も見えてくるかもしれません。ホルンの演奏と共に、昭和歌謡を楽しみましょう。

**S-19****CD鑑賞講座**  
**オルガン音楽の歴史**

聖徳大学SOA音楽研究センター共催講座

4/23、4/30、5/7、5/14、5/21、5/28、6/4、6/11(水・8回)

14:45～16:10 受講料 14,000円



西洋音楽史家。東京藝術大学、同大学院で音楽学(西洋音楽史)を専攻。聖徳大学、東京藝術大学、明治大学で西洋音楽史、音楽理論の授業を担当。日本音楽学会、日本オルガン研究会会員。  
聖徳大学名誉教授 さかざき おさむ 坂崎 紀

この講座では、クラシックのオルガン音楽の歴史を辿ります。CDを鑑賞しながら、ヨーロッパ中世から20世紀までの、おもにパイプオルガンのための音楽の歴史をたどります。

CDを鑑賞しながら、ヨーロッパ中世から20世紀までの、おもにパイプオルガンのための音楽の歴史をたどります。

◎取り上げる作曲家：パウマン、カベソン、フレスコバルディ、ブクステフーデ、バッハ、クーラン、フランク、ヴィドール、デュプレ、アラン、メシアン 他

**S-20****大作曲家とその家族**  
**＝名曲誕生の原動力に迫る＝****NEW**

聖徳大学SOA音楽研究センター共催講座

5/10、5/24、6/7、6/14、7/5(土・5回)

15:00～16:25 受講料 8,750円



専門は19～20世紀ドイツ語圏の音楽作品研究。博士(人文科学)[お茶の水女子大学]。楽曲解説執筆、FMゲスト解説など多数。SOA音楽研究センター長、早稲田大学オペラ/音楽劇研究所招聘研究員、日本声楽家協会理事。  
聖徳大学教授 やまもと まりこ 山本 まり子

この講座では、クラシックの大作曲家とその家族の存在に焦点を当てます。誰もが知る名曲は、作曲家の天賦の才だけから生み出されたものではありません。そこには親子や兄弟、夫婦といった家族の肖像が色濃く映し出されています。

今回は、家族同士が作曲家として名を馳せた5組を取り上げ、身近な人がどのように芸術創造の原動力となったのか、また、偉大な家族を前にして、いかに自分らしい表現を求めたのかを見てまいります。音源や映像を豊富に用いて、音楽の魅力を紐解いてまいります。

- 第1回 バッハ：巨匠とその息子たち
- 第2回 ハイドン：ヨーゼフとミハエルの光と影
- 第3回 モーツァルト：神童と父の葛藤
- 第4回 シューマン：夫婦の肖像
- 第5回 ヨハン・シュトラウス：二人のヨハンとは

S-21

音楽学部ピアノリレー講座  
『ピアノの魅力Part25』

国立音楽大学ピアノ専攻首席卒業。ドイツ国立  
テトモルト音楽大学卒業。ヨーロッパ各国、アメリ  
カで演奏活動を行う。日本では、バッハ：平均律全  
曲の他、ベートーヴェンのピアノ作品シリーズも  
11回を数える。

聖徳大学教授 山田 昌宏

「ピアノの魅力」をさまざまな面から表現するリレー講座で  
す。演奏を交えたレクチャーコンサートをお楽しみください。

5/10(土)

13:00～14:25 受講料 1,750円(入会不要)

「ベートーヴェンのピアノソナタと調性

第7回 ト長調とト短調

ソナタ第10番・第16番・第19番・第20番

ベートーヴェンは、いろいろな調性でピアノソナタ32曲を  
作曲しています。前回までのハ長調から嬰ハ長調のソナタに  
続き、今回はト長調とト短調のピアノソナタを取り上げます。  
古典派のピアノソナタアルバム第1巻に組み入れられた第  
10・19・20番の小規模な作品に対して、第16番は中期に  
作曲された大規模な作品です。

今回もピアノソナタと調性の関係を考え、演奏を交えて特  
徴と共通性を探ります。

S-22

パイプオルガン・レクチャーコンサート  
シリーズ2025A、B

東京藝術大学、同大学院修了。DAAD、ポセール財団の奨学生と  
してリュベックおよび、テトモルト国立音楽大学を卒業。第3回ブ  
クステフーデ国際オルガンコンクール邦人初優勝、「プラハの春」国  
際音楽コンクールオルガン部門第3位、ほか国内外で多数受賞。ユ  
ーザ川崎シンフォニーホールオルガニスト。

パイプオルガン講師 大木 麻理



国立音楽大学、同大学院、フライブルク音楽大学  
卒業。数々のコンクールに優勝。リサイタル活動な  
どの傍ら、コンサートホールのアドバイザーとして、  
オルガンの啓蒙にも意欲的に関わる。

聖徳大学名誉教授 松居 直美

パイプオルガンは、作られた地域や時代によって、音色や特徴が異なる不思議な楽器です。聖徳大学が誇る川並香順記念  
講堂のパイプオルガンの故郷はオランダですが、オランダ～北ドイツで大きく花開き、バッハにも大きな影響を与えた「ドイツ  
バロック」の特徴、音色を備えています。今年のレクチャーコンサートでは、このオルガンの特徴を活かし、バッハに至るドイツ  
のオルガン音楽の大きな流れを名曲とともに楽しみてください。

## A ドイツ・バロック3大「B」

～ベーム、ブクステフーデ、バッハ～ / 大木 麻理

ベーム、ブクステフーデ、この2人の名前が音楽史の中で  
大々的に語られることは多くありませんが、バッハの音楽に多  
大な影響を与えた、まさに偉人と言えます。大バッハの源流  
を、若きバッハと親交があった2人の偉大な音楽家の作品と共  
に辿ってみましょう。

代表曲：G. ベーム『天にまします我らの父よ』、D. ブクステ  
フーデ『トッカータ ニ調 BWV155』、J. S. バッハ『前奏  
曲とフーガ ホ長調 BWV566』 他

## B バッハへの道～スウェーリンクからバッハの150年～

/ 松居 直美

J. S. バッハの作品には当時のさまざまな音楽を見い出せ  
ますが、17世紀に黄金期を迎えた「北ドイツ楽派」の影響は  
大きなものです。アムステルダム巨匠スウェーリンク、ハン  
ブルクの天才シャイデマン、シュツの弟子ヴェックマン、  
リュベックの雄ブクステフーデなどからバッハへという、ド  
イツのオルガン史の大きな流れを聴いていただきます。

代表曲：J. J. スウェーリンク『半音階的ファンタジア』、H.  
シャイデマン『アレルヤ』『我らの神をほめたたえよ』、J. S.  
バッハ『幻想曲とフーガ ト短調 BWV542』 他

A 6/14(土) B 7/19(土)

13:00～14:25 受講料 1,750円(入会不要)